

令和 4 年度窪田小学校 PTA 活動方針

令和 4 年度活動スローガン

『学校へ行こう！子ども達に笑顔を！大人に感動を！先生とともに！地域とともに！』

『4 つの重点目標』

《① 強制・義務感廃止！事業見直しで前例踏襲からの脱却！》

- 役員選考のたびに繰り返す、強制感の伴う嫌な思いをしていないか？
- 子ども達のための PTA 活動が、義務感でイヤイヤやってはいないか？
- 前例踏襲の活動ばかりになってしまっていないか？
- そのような『PTA に対してのネガティブな思い』を変えていきたいと思えます。

《② 出来る時間に出来る人が出来ることを無理なくやる！ボランティア活動で楽しい面白い活動を実現！》

- 強制・義務感の廃止を実現するのに必要なことは、PTA 活動でのボランティア理念の共有が不可欠。
- 原点回帰し、各事業の徹底見直しを実施。
- 会員向けアンケートで調査・意見募集・集約を実施。
- 今までにないような楽しい事業や、子どもたち自身が望むようなおもしろい企画、地域との交流体験も検討・実施。
- ボランティア活動や各種事業で『学校に行ってみようかな』と思えるような取り組みを検討・実施。

《③各種デジタルツールを活用し、学校・地域・家庭での連携・支援体制の確立！》

- PTA 総会を書面決議と YouTube での動画配信で実施。
- ペーパーレス化を検討・促進。PTA がまずは実験的に。学校全体のペーパーレスへ議論の促進を目指します。
- グループウェアの活用（LINE 等）やオンライン会議（ZOOM 等）の推進。事前打ち合わせ等を可能にし、参加する人の負担軽減を目指します。
- PTA 各組織（地区・学年委員）と PTA 事務局が繋がれるようなツールの検討。意見交換・情報交換のしやすい PTA を目指します。

《④PTA で共に。学校で学び合い、地域と協調！コミュニティ作りを推進！》

- 「学校にお任せ」ではなく、親も学校に行き、子ども達の学校生活を間近に見ながら、共に活動し、学び、交流を通し、先生方とタッグを組みながら学校と家庭で共に育てていく関係の構築を目指します
- 親にとっても学びとなるような事業もコロナを考慮しながら検討・実施。
- PTA 会員は同じ小学校に通う子どもを持つ仲間同士。会員間の交流を推進する事業も検討・実施。
- PTA と、地区の各団体と協調。地域の中で共に育てる事業を共同で検討・実施。